

青山子育て支援センターの運営体制について

・現状と今後の方向性

子育て支援センターは、主に乳幼児の子どもとその保護者等が相互に交流し、気軽に遊ぶ場であり、子育てについての不安や悩みを相談する場でもあります。伊賀市には旧市町村エリアに各々直営のセンターが6か所と民間運営2か所の合計8か所設置しています。地域において在宅児の親子の多様なニーズに対応し、支える支援を提供するためには子育て支援センターが必要です。

一方、公立保育所については現在「伊賀市子ども・子育て支援事業計画」並びに「伊賀市保育所(園)民営化計画」に基づき民営化を進めており、うち青山さくら保育園は、民間のノウハウを活かし併設の青山子育て支援センターとの一体的な運営が効果的であると考えます。

については、乳幼児期から就学前までの切れ目ない相談支援ができるよう青山子育て支援センターは、さくら保育園の一体的な運営による民営化を進めることとします。

・施設の概要

所在地 伊賀市阿保1152番地（さくら保育園に併設）

平成11年 さくら保育園建設

平成12年 さくら保育園開設

平成14年 さくら保育園増築（増築面積＝499.99㎡）

子育て支援センター

建物構造	木造平屋建
施設内容	子育て支援室① 58.320㎡
	子育て支援室② 24.300㎡
	幼児用便所 ② 6.480㎡
	延床面積 89.1㎡

平成15年4月 青山町子育て支援センターを開設さくら保育園として運営
平成16年11月 市町村合併

運営主体：市直営

担 当：さくら保育園（保育園所管課）

青山子育て支援センター（子育て支援所管課）

・センターの延べ利用者数

単位：人

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
4, 9 1 3	2, 5 4 0	2, 2 1 7	4, 6 2 2

令和2、3年度はコロナ感染拡大緊急事態宣言等で減少

・両機能の民営化による効果

- ・併設する両施設の管理を同事業者が行うことで、一体的且つ効率的に運営できる
- ・南部エリアの子育て家庭に対し、乳幼児期から就学前期において保育士が子どもとその家庭への切れ目のない相談体制を整え必要な支援へ適切につながる役割を担うことができる